

	新人	I	II	III	IV	
定義	指示・指導を受けながら業務が実践できる段階	当院のマニュアルに沿って業務が実践できる段階	受け持ち看護師として自立し、日々のリーダーの業務ができる段階	所属部署のチームリーダーとしてリーダーシップが発揮できる段階	医療チームにおいて看護の立場でリーダーシップが発揮できる段階	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎看護技術が安全・安楽・確実に実践できる 2 指導を受けながら看護計画に沿った看護実践ができる 3 各部署の特殊性と業務内容を理解できる 4 担当看護師・受け持ち看護師としての役割が理解できる 5 組織の一員として自覚を持ち責任のある行動がとれる 6 自部署の看護に必要な知識について主体的に学習できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1 日常の看護が根拠に基づき判断でき安全・安楽に実践できる 2 顕在化している問題を明確にし、個性性を踏まえた看護が展開できる 3 担当看護師の役割を果たすことができる 4 固定チームにおけるチームメンバーとしての役割を果たせる 5 自己の目標を明確にし、主体的に研修に参加できる 6. プリセプターの役割を理解出来る 	<ol style="list-style-type: none"> 1 日々のリーダーの役割を果たすことができる 2 潜在している問題を明確にし、個性性を踏まえた看護過程が展開できる 3 受け持ち看護師としての責任を果たすことができる 4 自己の看護のテーマ(方向性)を見つけられる 5 プリセプターとしての役割を果たすことができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1 チームリーダー・サプリーダーの役割を果たすことができる 2 後輩や学生の指導ができる 3 院内外研修に積極的に参加し、実践に活かすことができる 4 研究的姿勢を持つことができる 5 予測をふまえた判断ができ、長期的展望に立った看護展開ができる 6 プリセプターを支援できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1 看護師としての役割モデルになれる 2 医療チームと連携を図りながら看護実践できる 3 どの場面においても指導的な関わりができる 4 院外研修・学会に主体的に参加し、看護実践に活かすことができる 5 研究テーマを見つけ取り組むことができる 	
看護実践能力看護実践における技術的側面	収集情報	1 データベースの意味・目的を理解できる	1 患者の全体像をとらえることができる	1 チームの患者情報を把握することができる	1 多方面から情報収集ができる	1 患者の問題領域に的を絞り、選択的に情報収集できる
	メアセス	1 収集した情報をアセスメントし、看護診断できる	1 問題の優先度を考慮したアセスメントができ看護診断できる	1 理論を基にアセスメントし看護診断できる	1 理論や経験を活かし、多角的な視点で速やかにアセスメントし看護診断できる	1 選択的に収集した情報に基づいて、適切な看護診断でき指導できる
	立案計画	1 標準的な看護計画が立案できる	1 相談しながら個性性を踏まえた看護計画が立案できる	1 個性性を踏まえた看護計画が立案できる	1 チーム全体の看護計画の評価・指導ができる	1 複雑なニードを持つ患者の看護計画の立案ができ、指導できる
	実践・評価	1 患者の看護に必要な判断と基本的な看護技術の提供ができる	1 標準的に経過する患者に対して的確に判断し、状況に応じた看護が提供できる	1 患者の個性性に合わせた的確に看護し、個別的な看護ケアを提供できる	1 熟練した看護技術で患者満足度の高いケアが実践できる	1 複雑なニードを持つ患者に的確な判断と高度な看護技術の提供ができる
	1 指導を受けながら評価できる	1 実践したケアが適切であったか評価できる	1 実施したケアが個性性があったか評価できる	1 チーム全体のケアに対する評価ができる	1 部署全体の看護ケアに対して評価・指導ができる	
組織的役割遂行能力看護職員として必要な基本姿勢と態度	チーム活動・人間関係知識・態度	1 看護部の理念や目標・部署の目標が理解できる	1 看護部・部署の目標達成に向けて意識して行動できる	1 看護部・部署の目標達成に向けて関わることができる	1 看護部・部署の目標達成に向けて行動できる	1 病院・看護部・部署の目標達成に向けて主体的に活動を推進できる
		2 看護方式マニュアルの担当看護師・受け持ち看護師の役割を理解できる	2 看護方式マニュアルに沿って担当看護師・受け持ち看護師としての業務ができる	2 リーダーシップを理解し実践できる	2 チームの運営が主体的にできる	2 専門職として自己研鑽できるよう、部署のスタッフに働きかけることができる
		3 報告・連絡・相談ができる	3 メンバーシップを理解し実践できる	3 支援を受けてプリセプターの役割を実践できる	3 業務改善について積極的に意見を述べる事ができる	3 管理的視点で、関連部門に働きかけることができる
		4 職員就業規則に基づいて行動できる	4 他部門との連携の必要性がわかる。必要時リーダーの指示の基連携がとれる。	4 他部門との調整ができる	4 リーダーシップが発揮できる	4 相手の立場を尊重し、教育的に関わることができる[人材育成]
		5 看護部服務規律に従い行動できる	5 患者・家族に関心を持ち話を聞くことができる	5 患者・家族の相談や悩みを受け入れ、問題を明確にすることができる	5 プリセプターに指導的にかかわることができる	5 安全管理のための知識を有し、業務改善ができる
		6 他部門との連携の必要性が理解できる	6 自分自身の感情・思考・行動の傾向を知ることができる	6 自分およびチームメンバーの立場や役割を認識し肯定的なかかわりができる	6 患者・家族のために医師及びコメディカルに必要な交渉ができる	6 災害発生時、病院組織における自己の役割を認識し、行動できる。
		7 患者・家族の考えや意見を聞き尊重できる	7 同僚・上司と良好な人間関係を築くことができる	7 後輩・同僚・上司と良好な人間関係を築くことができる	7 後輩や学生にコーチングスキルを活用して指導できる	7 日常業務における倫理的ジレンマを理論に基づいて考え解決に向け行動できる
		8 同僚、上司に関心を持ちコミュニケーションを図ることができる	8 安全対策についてのマニュアルに沿って行動できる	8 安全に対する認識を高め、予防的行動が取れる	8 アサーティブな主張ができる	
		9 安全対策をマニュアルで確認することができる	9 災害発生時に必要な知識を理解し、自ら指示を仰ぎ行動できる	9 看護業務の改善について問題意識を持ち、提案できる	9 安全に対する認識を高め、感染防止、事故防止のために指導的な関わりができる	
		10 災害発生時リーダーの指示のもとに行動できる	10 日本看護協会の「看護者の倫理綱領」に基づいて実践できる	10 災害発生時に部署における自己の役割に応じた行動が取れる	10 災害発生時に部署において指示ができる	
		11 日本看護協会の「看護者の倫理綱領」を理解できる	11 日常業務における倫理的ジレンマに気づくことができる	11 日常業務における倫理的ジレンマを理論に基づいて考えることができる	11 日常業務における倫理的ジレンマを理論に基づいて考え対応策を提案できる	
		12 自分の健康管理ができる				
自己教育・研修実践における教育的側面	1 時間内に看護ケアを終わらせることができるよう1日の業務計画を立てる事が出来る	1 療養環境の不備や備品の破損に気づき報告できる	1 療養環境に気を配り、不備に対処できる	1 環境や物品の管理について問題提起し改善できる	1 社会情勢や病院の経営を理解し、医療チーム活動・看護場面において効率性を考えて行動しスタッフに指導できる	
	2 技術チェックリストを活用し学習できる	2 病院の仕組みや役割がわかる	2 病院の経営を考え経済的、効率的な行動がとれる	2 病院の経営を考え経済的、効率的な資源の活用ができる	2 部署の教育プログラムを指導者として企画・運営することができる	
	3 部署の学習会に参加できる	3 業務を効率よく終了することができる	3 看護研究の意義や進め方を理解し実施できる	3 看護研究チームの一員として研究をまとめることができる	3 看護研究活動においてリーダーの役割を果たすことができる	
	4 院内研修に主体的に参加できる	4 自己の学習ニーズに沿って学習できる	4 自己の看護のテーマ(方向性)を模索し自主的に研修に参加できる	4 指導的役割遂行の為に必要な学習を深め活用することができる	4 自分の専門性を目指し取り組むことができる	
	5 日常の看護の中で疑問や問題意識を持つことができる	5 顕在化している問題に対して個別的な看護過程が展開できる	5 他者の事例に対して自分の考えを述べる事ができる	5 看護の疑問に対し文献から根拠を見出し実践に活かすことができる		
	6 「看護の基本となるもの」ハンダーソンを必読する		6 看護部リンクナースとして参加できる			